

令和4年11月5日

令和4年12月 冬季拡大勉強会 実施案

研究企画部 富田瑞枝

【目的】

- ・年に1度、支部代表が一堂に会した研修会を行うことによって、支部同士の交流を図るとともに、支部と本部の連携を強化する。
- ・理科の授業や教材について共に話し合うことを通して、授業を振り返る機会とし、更なる授業力向上を図る。

【日時】 令和4年12月27日(火) 16:00～ サミットに参加する代表者のみで事前打ち合わせ

令和4年12月28日(水) 9:00～16:00

会場は筑波大学附属小学校

(第一理科室/第二理科室/1部4年教室)

※午後よりオンラインで配信

【参加者】

- ・各支部代表1名
- ・初等理科教育研究会 役員や研究企画部
- ・CST
- ・講師 有本 淳先生、鳴川哲也先生
- ・(午後よりオンラインで)一般参加者

【テーマ】 問題を見いだす力を育てる理科授業

【日程】

9:00～ 9:10 開会行事・基調提案

9:10～10:10 CST発表(山際先生 北脇先生)

10:20～12:00 グループワークの趣旨説明→グループワーク

13:00～14:00 グループワーク

14:10～14:40 各グループ10分模擬授業タイム

14:50～15:50 有本先生・鳴川先生の指導や講評

閉会行事

【グループワーク】

支部代表ごとにグループをつくる。(担当学年で割り振る)

「問題を見いだす」授業づくり(模擬授業を実施)

※令和4年度全国学力学習状況調査を受けて